

オンリーワン

スペック・性能ナンバーワン

膨大なセンシング・データを超高速処理で分析・可視化

～データの収集から可視化まで～

地方創生に向けた、フィールドセンシング・ソリューション

技術・製品概要

- フィールドでの確保が難しい電源と通信手段を備えた、小型で低価格な自律型サーバ。
 - 数千万件を超える大量データを、超高速に加工・処理可能なインメモリ型データ処理ツール。
 - 地域に密着した情報を、CATVやWebにシームレスに可視化する地域情報マネジメントシステム。
- これらコア技術を組合わせた、一気通貫なデータ処理・可視化ソリューションを提供します！

自律型システムで、柔軟なシステム構築！

オープンデータ化の流れもあり、防災・減災データだけでなく、農業や見守り、安否確認等、多岐にわたるデータの収集が求められています。そして、これらを実現する為には、電源や通信手段の確保に制限を受けないシステム設計が必要です。

超高速ながら、誰にも扱い易いビッグデータ処理！

防災等のセンシングデータは絶え間なく送られて来る為、あっという間にExcel等一般的なツールでは読むことさえ出来ない程に巨大化してしまいます。この巨大化したデータ(ビッグデータ)を必要なアウトプットのかたちに合わせて加工していく作業を簡略化・ルーチン化することで、専門の技術者を必要としないオペレーションが可能になります。

ユニバーサルでバリアフリーなデータ可視化！

昨今、Webは勿論のことスマホやタブレットの普及も進み、通信インフラとして一定レベル以上の認知度を得ております。しかしながら、これらも高齢者や障がい者にとってはまだまだ敷居が高く、最もバリアフリーな情報伝達手段としてはテレビ受像機を利用することが望ましいと言えます。



① ココに注目

●背景

～売り手よし・買い手よし・世間よし～
滋賀県の企業には「三方よし」に代表される近江商人の精神が根付いています。私共日本ソフト開発は滋賀を代表するICTベンダーとして、約半世紀に渡り地域のICT化のお手伝いをさせていただいておりますが、同時に地域課題解決に向けた独自商品の開発を続けてまいりました。今回ご紹介するのは、これら独自開発商品を組合わせることで新しい価値を生み出す地方創生ソリューションであります。

●新規性・独自性

いたずらに新規性や独自性を追うのではなく、しっかりと地に足をつけた、具体的な課題に対する具体的なソリューションこそが肝要であると考えております。一つ一つは実績のある安定した手法ですが、それらを有機的に組み合わせることによって、時代のニーズにあった全く新しいソリューションに昇華せました。

●今後の事業展開

基本スタンスが「地域課題の解決」にある為、ターゲットとなるのは地方自治体ならびにCATV事業者等、それに準ずる団体が主になりますが、今後は業種を拘らず、地元の建設事業者や社会福祉法人等、一緒に地域課題を解決していくアライアンス先を探して行きたいと考えております。

■会社概要・基本情報

所在地	〒521-0015 滋賀県米原市米原西23	従業員数	127名
URL	http://www.nihonsoft.co.jp	資本金	1億9千万円
TEL	0749-52-3663	設立	1972年2月
FAX	0749-52-3804	代表者名	代表取締役 会長兼社長 藤田義嗣
支店	東京・大阪		

■業務概要

ソフトウェアの受託開発および自社パッケージソフトの開発と販売。